

親和全期会 特別研修講座開催のお知らせ

平成19年9月19日

親和全期会 代表幹事 海 野 浩 之
研修委員会 委員長 渡 邊 英 城

拝啓 新緑の候、先生方におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
親和全期会では、本年度も各種の研修講座を開催してまいりましたが、今回は、
法友全期会との共催ということで、下記の日時場所におきまして、

「金融商品取引法～上場会社のリーガルリスク管理のために」

というタイトルで、竹内朗先生（48期）にご講演いただきます。講演の内容については、別紙のとおりです。

竹内先生は、平成8年に弁護士登録後、一般民事を扱う事務所で勤務した後、平成13年から(株)日興コーディアルグループ法務部に勤務し、証券会社・上場会社の法務に企業内弁護士として関わり、平成18年8月から国広総合法律事務所のパートナーに就任し、現在に至るといふご経歴をお持ちです。

金融商品取引法、すなわち改正前の証券取引法は、実務的に重要でありながら、条文が複雑でとっつきにくく、しかも今回の大幅改正ということで、理解するのが大変だという印象が強い会員の方が多いと思います。

竹内先生は、金融商品取引法について講演・研修の実績をお持ちであり、この複雑な法律の構造を解きほぐし、重要なポイントを分かりやすく明快に講演して頂きます。内容も、インサイダー規制や、日本版SOX法、TOBといった、近時マスコミを賑わせているホットな話題も盛り沢山であり、また、リーガルリスク管理や法律の戦略活用といった視点まで踏み込んでお話し頂きます。まさに若手弁護士にとって必見の内容といえます。今後の弁護士活動の大きな糧になると思いますので、奮ってご参加下さい（但し、今回の講演は、業者規制は範囲外とさせていただきます）。

また、講演後の懇親会も、法友全期会の方々と交流することができる貴重な機会です。ご参加よろしくお願ひ致します。

ご出席の先生は、きたる平成19年11月2日（金）までに、末尾回答書によって出席のご回答をお願いいたします。

記

- 1 日 時 平成19年11月13日（火）午後6時30分～
- 2 場 所 東京弁護士会 502C～F

.....

回 答 書

（執行部 廣瀬正司 宛 FAX 03-6902-1012）

- 1 11月13日（火）午後6時30分～の研修講座に出席します。
 - 2 研修講座の後の懇親会（会費3000円程度）に出席します。
- ☆ 1及び2の両方またはいずれかに○をつけてください。

（東法、二一、大同 期 ご芳名 ）

I 現状認識

－「上場会社法」である金融商品取引法のリーガルリスクは格段に高まっている

II 上場会社の法務担当者が知らなければならない知識〈行為規制と開示規制〉，知らなくてよい知識〈業者規制〉

III 行為規制

－不公正取引の禁止

- 1 インサイダー取引
- 2 風説の流布，偽計取引
- 3 相場操縦

IV 開示規制

－ディスクロージャー

- 1 発行開示と継続開示
- 2 有価証券報告書
- 3 確認書と内部統制報告書（日本版 SOX 法）
- 4 公開買付（TOB）制度
- 5 大量保有報告制度

V 規制違反のペナルティからリーガルリスクの質と量をつかむ

- 1 民事上の損害賠償責任
- 2 刑事罰
- 3 課徴金
- 4 上場廃止

VI リーガルリスク管理のための処方箋

VII 金融商品取引法の戦略活用